

V くまもと水ブランドの推進

本市は「世界に誇る地下水都市くまもと」をキャッチフレーズとし、74万市民の水道水源を100%天然地下水で賄い、また水に関係する様々な伝統文化や歴史、食、風習など「水の風土と文化」が息づく都市です。このように本市にとっての水は、存立基盤として保全すべき資源であるとともに、魅力づくりに生かすべき資源でもあります。

そこで、平成16年度の「くまもと水ブランド創造戦略調査」、平成17年度に「くまもと水ブランド創造プロジェクト会議」での検討を経て、平成18年11月に「くまもと水ブランド創造プランーくまもとウォーターライフの創造と発信ー」を策定しました。

また、平成26年度に策定した「第2次熊本市地下水保全プラン」を、令和2年3月には「第3次熊本市地下水保全プラン」へ改定し、その方針と対策を位置づけ、水を本市の魅力づくりのための戦略資源として、「熊本といえば水」「水といえば熊本」と評価されるような更なる都市ブランドの創出に取り組んでいます。

1 基本戦略「くまもとウォーターライフ」とその目指す姿

くまもとウォーターライフは、100%天然地下水の暮らしをはじめ本市に息づく多様な水文化を、「ライフスタイル」という視点で総合的に演出し、環境の世紀にふさわしい本市ならではの水の生活文化を創造・発信することとしています。

「水に憩い遊ぶライフスタイル」「水で食と健康と活力を育むライフスタイル」「水に感謝し守るライフスタイル」の3つの目指すライフスタイル像を設定し、これらの実現と効果的な発信によって、「水」の都市ブランドを確立していきます。

【基本戦略のコンセプト】

水といのちが循環する美しい都市生活
くまもとウォーターライフ

わたしたち熊本市民は、
21世紀という環境の世紀の担い手として
“天然地下水～ミネラルウォーター100%”という
自然の恵みに感謝し、
水に憩い・遊び、水で健康を育む
快適な日常生活を営むとともに、
この豊かな生活を支える水循環機能の
再生・保全活動に取り組み

水といのちが循環する美しい都市生活
「くまもとウォーターライフ」を確立し、
これを広く内外に発信するとともに、
次世代、そして次世紀へ継承します。

【シンボルマーク】



KUMAMOTO WATER LIFE

制作意図

水のゆらめきをモチーフに、水の恵みによる豊かでゆったりとしたライフスタイルを表現。3層の水の流れは、下層から「地下水」、「川・海」、「雨」を表し、水の循環をシンボリックに示したデザインである。

2 具体的な取組

平成18年度から始まった水ブランドの取組ですが、オフィシャルウォーター事業、熊本水遺産登録制度、くまもと「水」検定制、くまもと水守制度、パンフレット制作、ホームページの活用、PRイベントの実施など、潜在的な水資源の価値を顕在化するためのPR事業を実施してきました（巻末の参考資料「水ブランド推進の年表」参照）。

令和2年度の主な取組みとしては、SNSを活用し、熊本市の公式LINE登録者を対象にした「くまもと水検定制」と、Instagram「#世界に誇る地下水都市くまもと インスタ投稿キャンペーン」を実施しました。また、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、例年実施していたくまもと「水」検定及び、熊本県、（公財）くまもと地下水財団、（株）テレビ熊本との共催による、県内の高校生を対象とした「水の国高校生フォーラム」の開催は中止となりました。

【主な水ブランドの取組】

事業名	内容
熊本水遺産登録制度	本市の水にかかわる自然、歴史、風習、人物、芸術など有形又は無形の資源を登録し、顕彰・保全する制度で、現在92件を登録。
くまもと「水」検定制	全国初の水のご当地検定として平成20年度に実施して以来、毎年1級から3級試験を実施していたが、新型コロナウイルス感染症拡大のため、令和2年度は実施を中止した。
くまもと水守制度	本市の水保全や魅力発信の活動を行う人を“くまもと水守”の愛称で登録。人材情報や活動情報を集約・発信するとともにネットワーク形成を図る制度。 令和元年度末で登録者は183名。
水の国高校生フォーラム	新型コロナウイルス感染症拡大のため、令和2年度は実施を中止した。
広報PR関係	各種イベントにおいて、パンフレットをはじめとする広報資料の配布ならびに、Instagramによる情報発信を行いました。また、熊本オフィシャルウォーター「熊本水物語」約13,500本を会議・コンベンション等で配布しました。
地下水都市熊本空間創出	令和2年度は、整備工事に関する補助金申請はありませんでした。

【くまもと「水」検定の受験者数】

実施年度	3 級		2 級		1 級	
	受験者数	合格者数	受験者数	合格者数	受験者数	合格者数
20 年度	7,930	7,293	644	446	未実施	
21 年度	6,472	4,784	187	97	167	44
22 年度	6,563	5,378	187	99	144	12
23 年度	3,581	3,161	165	100	114	32
24 年度	5,087	4,237	135	89	91	9
25 年度	4,454	4,002	128	79	98	46
26 年度	3,073	2,338	108	57	68	7
27 年度	3,695	3,340	85	24	58	2
28 年度	3,401	2,823	120	43	57	3
29 年度	3,713	3,191	96	61	47	6
30 年度	2,815	2,567	113	73	68	9
令和元年度	2,085	1,774	75	44	54	21
令和 2 年度	中止					
合計	52,869	44,888	2,043	1,212	966	191